解答と解説

単元 現在完了形〈継続・現在完了進行形〉

p.2 基本問題

1 (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ
2 (1) カナダに住んでいます (2) 忙しい
(3) 新しいかばんをほしがっています
(4) 横浜にいます
3 (1) for (2) since (3) since (4) for
4 (1) have not (2) has not (3) Has, studied
(4) How long

解説

1 「ずっと～している」は現在完了形で表す。〈have[has]＋過去分詞〉を選ぶ。
2 (4) be 動詞には「いる」という意味がある。
3 過去を表す語句の前には since を，期間を表す語句の前には for を使う。
4 (1)(2) 現在完了形の否定文は have[has]のあとに not を置く。

p.4 基本問題

5 (1) have been studying (2) has been using
(3) have been practicing
(4) has been raining
6 (1) 宿題をしています (2) 音楽を聞いています
(3) テレビを見ています
7 (1) has not been
(2) Have they been / they haven't
(3) How long has
8 (1) have known her (2) has been busy
(3) have been talking
(4) has been studying math

解説

8 (1) know は状態を表す動詞で進行形にはしない動詞。継続を表すには現在完了形を用いる。

解答と解説

単元 不定詞・原形不定詞

p.6 基本問題

1 (1) asked, to (2) told, to (3) want, to
(4) told, not to

2 (1) 話すように頼みました
(2) 勉強するように言いました
(3) 作ってほしいですか

3 (1) let, go (2) made, do (3) had, carry

4 (1) わたしは泣きました
(2) あなたのお手伝いをさせてください
(3) 昼食を作ってもらおうと思います

5 (1) わたしが英語を学ぶのを助けてくれます
(2) わたしがお皿を洗うのを手伝いません

解説

1 (1)〜(3) 「(人)に〜するように頼む[言う，してもらいたい]は〈ask[tell, want]＋人＋to〜〉で表す。

3 (1) 〈let＋人＋動詞の原形〉「(人)に(許可して)〜させてあげる」
(2) 〈make＋人＋動詞の原形〉「(人)に(強制的に)〜させる」
(3) 〈have＋人＋動詞の原形〉「(人)に〜させる，してもらう」

4 (3) 〈have＋人＋動詞の原形〉が「(人)に〜させる」という意味になるか，「(人)に〜してもらう」という意味になるかは，文の内容による。

5 〈help＋人＋(to＋)動詞の原形〉「(人)が〜するのを手伝う，助ける」toはあってもなくても同じ意味になる。

解答と解説

単元 仮定法

p.8 基本問題

1 (1) had (2) were (3) would play
(4) could swim

2 (1) ひまなら，買い物に行くのに
(2) お金を持っていれば，その家を買えるのに
(3) 病気でなければ，あなたを手伝えるのに

3 (1) were (2) had (3) liked[loved]
(4) could speak

4 (1) 早く帰宅すればいいのに
(2) ピアノをひければいいのに
(3) ひまならいいのに
(4) 料理がじょうずならいいのに

解説

1 現在の事実に反する仮定なので，動詞と助動詞は過去形を用いる。
(2) 仮定法では be 動詞は通常 were を用いる。

2 If 節では現在の事実とは反することを述べていることを意識しながら日本文にする。

3 現在の事実に反する願望を述べる表現。I wish のあとの文は動詞や助動詞を過去形にする。

4 I wish のあとの文の動詞は過去形だが，現在の事実に反する願望を述べていることがわかるような日本語にすること。